

# ファミリー男声合唱団

コンサート 2016

2016.11/13(日) 14:00 開演 13:30 開場

青葉区民文化センター フィリアホール

主催 ▶ ファミリー男声合唱団 後援 ▶ 横浜市青葉区役所

# ごあいさつ

## 主宰者 酒井 沃子

この地に生まれて四十数年。常に前進あるのみの、我が「ファミリー」コーラス。企業戦士を含むメンバーの集まりゆえ、全員そろふことなど夢のまた夢。

ある日突然 イタリア、ある日突然 ブラジル、ある日突然 アフリカ。

そして今回も……トホホ。

でも、パワー全開で魅力的なステージをお届けします。

会場の皆さまも、どうぞ全身で反応していただければ幸いです。

本日はお越しいただきまして、心から感謝いたします。

## 指揮者 安田 直弘

その時の「安田」の気持ち

編曲をしている時—————

メンバー全員が、なるべく、なんとか、歌（主旋律）を歌えるようにしたい!!

指揮をしている時—————

“暗譜の曲”を歌う時には、メンバーに、絶対に歌詞の間違いをさせないぞ!!

そして、その歌の主人公になりきってもらいたい!!……と。

月2回の合唱練習を続けてきて—————

合唱練習が終わった後、いつも心も体も元気になっている自分に気がつく。

特に、自分の気持ちを、自身で客観的に見られるようになってきた、と思う!!

本日来てくださった方々に—————

こういう合唱を聴いて（見て）、少しでも、いっしょに笑って、泣いて、そして心が動いてくれたら、すごく<sup>2</sup>うれしい!! そのために、今日是一所懸命に腕を振ります!!

## ピアニスト 栗田 妙子

本日は、ご来場ありがとうございます。

毎年少しずつプログラムが変わり、レパートリーが増え続けるなかで、久しぶりにまた歌う曲もあります。

気づかないうちに歌い方が変わり、聞こえ方が変わり、感じ方が変わってたりします。

ずっと歌い続けていること、ずっと音楽を続けていること、ずっと生きていること、それはこういうことなんだなと、ふと思えます。

新たな喜びや哀しみを知って、皆さまと共に、さらに歌の虜になっていきたいと思えます。

## 団 長 萩本 隆

本日はご来場いただき、ありがとうございます。

指揮者の安田直弘先生は、だれもがよく知っている曲を、私たち男声合唱団のために編曲されています。私たちは、そんな歌を歌い続けています。

本日も、70年代に流行った曲、昨年3月に上映された映画の主題歌「風に立つライオン」（実は歌が先にできていました）、テレビの朝ドラ曲を、先生の編曲で歌います。

また、第2ステージの“振り付けソング”については、皆さまに大いに笑っていただきたく練習を重ねてきましたので、ぜひお楽しみください。

## コーディネーター 丹羽 綾子



# プログラム

## 第1 stage

### 時は流れ、たそがれはコバルト色に

第1部	喝采	作詞 吉田 旺	作曲 中村 泰士
	あしたへきょうを	作詞 安田 直弘	作曲 John Dowland
	Can she excuse my wrongs? コバルトのたそがれ	作詞 安田 直弘	作曲 John Dowland
	野菜ジュースの歌	作詞・作曲 栗田 妙子	
	終戦70年ソング 70才のバースデイ	作詞 藤 公之介	作曲 安田 直弘
	風が吹く	作詞 藤 公之介	作曲 安田 直弘
第2部	上を向いて歩こう	作詞 永 六輔	作曲 中村 八大
	あずさ2号	作詞 竜 真知子	作曲 都倉 俊一
	大都会	作詞 田中 昌之 / 山下三智夫 / 友永ゆかり	作曲 山下三智夫
	愛は勝つ	作詞・作曲 KAN	

### 休憩

## 第2 stage

### 伝えていこう、面白く! 振り付けオン・ステージ

あったかいんだからあ♪	作詞・作曲 クマムシ
メドレー (子どもの頃に一度は歌った曲)	
大きな栗の木の下で	イギリス民謡
靴屋のおじさん (糸まき)	デンマーク民謡
おべんとうばこのうた	作詞・作曲不詳
権兵衛が種まく	中部地方民謡
ごんべさんの赤ちゃん	アメリカ民謡
ヨドバシカメラの歌 (CMソング)	アメリカ民謡 作詞 藤沢 昭和
ともだち讃歌	アメリカ民謡 作詞 阪田 寛夫
リパブリック讃歌	アメリカ民謡 作詞 Julia Ward Howe
おどるポンポコリン	作詞 さくらももこ 作曲 織田 哲郎

## 第3 stage

### ときめいて、あこがれて、よどみない命を生きたい!

365日の紙飛行機	作詞 秋元 康	作曲 角野 寿和 / 青葉 紘季
『アナと雪の女王』より Let It Go ~ありのままで~	作詞・作曲 Kristen Anderson-Lopez / Robert Lopez	訳詞 高橋知伽江
麦の唄	作詞・作曲 中島みゆき	
片恋	作詞・作曲 さだまさし	
風に立つライオン	作詞・作曲 さだまさし	

# Member

## TOP TENOR

勝浦 嗣夫  
田村 仁  
南里 卓也  
(キューバ出張中)  
坂野 義雄

## SECOND TENOR

梶谷 慎  
川口 正明  
佐藤 尚孝  
中村 雅仁  
萩本 隆  
山本 照雄  
和氣 光太郎

## BARITON

板垣 隆士  
高田 秀雄  
平石 儀丈  
藤岡 修  
松田 章  
横田 博司

## BASS

神谷 貞次  
佐藤 昇  
高橋 裕二  
深井 祥二  
藤田 啓次  
村井 公一

### 風に向かって立つライオン——実話から生まれた「命の讃歌」

『風に向かって立つライオン』は、一通の手紙が、アフリカで働く医師の元に届くところから始まります。

ケニアの壮大な大地で、内乱によって負傷した大勢の子どもたちを治療する彼は、物が溢れた日本から離れ、まったくの大自然の真ん中で、その命を助けることこそ自らの使命であり、「ライオンのように強くありたい」と、一人夕焼けの空の下で叫び、願いました。

そして、日本に残っていた恋人からの「島で結婚することにしました」と綴られたこの手紙に、離れた地で生きる自分についての気持ちと、心からの祝福をこめた返事を書きました。

私たちは、「さだまさし」が作った楽曲を数多く歌ってきました。歌うことを通して、どの曲にも感動をおぼえます。でも、この曲ほど自然の雄大さの中に自分の身が包み込まれ、自然の中でこそ考える“命の尊さ”を訴える曲はないと感じています。

曲の発表から26年を経て、さだまさし自身が書き上げた小説が刊行され、さらにこの曲が主題歌として流れる映画の公開に至りました。

## 団員募集

練習日 ▶ 第2・第4土曜日  
18:30～21:30

練習会場 ▶ スタジオ・バルーン  
(あざみ野駅より徒歩3分)

連絡先 ▶ オフィス・バルーン

TEL. 045-902-7402 FAX. 045-901-9914

e-mail office\_balloon@a00.itscom.net

ファミリー男声合唱団HP ▶ <http://aoba-portal.net/group/ufmc/>

